



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2013～2014 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「楽しい時(例会)が素晴らしい人生(ロータリー)を創る」

◆会長 山本 辰男 ◆幹事 中田 専太郎 ◆会報委員長 前越 路子 ◆会報担当 岡崎 壮男

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 977 回	51 名	50 名	44 名	—	88.00%
前々回 975 回	51 名	50 名	29 名	10 名	78.00%

<点 鐘> 会長 山本 辰男
<ロータリーソング> それでこそロータリー

<本日のゲスト>
高山市高年介護課 課長 矢嶋 弘治 様
国際ロータリー第 2630 地区
濃飛グループガバナー補佐 勝川 生年 様

<会長の時間> 会長 山本 辰男

本日は社会奉仕委員会の担当例会です。和田委員長よろしくお願ひします。講師に高山市高年介護課長・矢嶋弘治様に来ていただいています。後ほど卓話をお願いします。又、勝川ガバナー補佐には、3 度目のご来訪になります。IM 等のご準備で大変お忙しいとは思いますが、例会終了後クラブ協議会を行います。よろしくお付き合いをお願いします。前回の例会で鈴鹿シテイククラブの山川さんのお話で、ガバナーの受託の話が出ましたが、早急に幹事さんを中心にどうすればいいのか調べています。今日は週末の雨もようやく上がりました。そんな中、運動会にゴルフにと大変ご苦勞様でした。又、様々なイベントも残念でした。昨日の早朝より日本が大変沸いています。2020 年の東京オリンピック並びにパラリンピックが決定をしました。おめでとうございます。昨日はそのお祝いでキーラを何杯も乾杯してしまいました。今日は大変です。日本勢としては名古屋・大阪・東京と三敗の後の決定だけ喜びもひとしおな観があります。又、日本のお家芸のレスリングも競技種目に残りメダルの量産につながればと思います。前回の東京オリンピックは小学校 6 年生の時で、学校の授業として教室でテレビを見て大変感動したことを覚えています。又、その選手たちが次の年の岐阜国体に来て間近



で姿を見られたのも記憶に残る事でした。是非青少年に感動と夢を与えられる大会になればと思います。もう一つじいじの英雄の話、法華津さん馬術の選手ですが、現在 72 歳で連続出場を狙っている話をなされています。次の選手が育たないかも知れませんが、凄いの一言です。私自身も次のオリンピックまで現役でと思ひますし、リニア新幹線も乗ってみたい。次はと楽しみが広がります。老けないでがんばりましょう。

<幹事報告> 幹事 中田 専太郎

- ◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より
 - ・地区協議会・各種研修セミナーの報告書の送付
- ロータリーの友事務所より
 - ・ロータリーの友英語版注文について

<本日のプログラム>
国際ロータリー第 2630 地区
濃飛グループガバナー補佐 勝川 生年 様



8 月 19 日の「ガバナー公式訪問」ではホストクラブとして、会場の設営、議事の運営と御協力頂き誠に有難うございました。全体会議後のクラブ別懇談では現、次期の会長、幹事さんに御出席頂きクラブ運営に付いて、熱意のこもった時間を共有できました、加賀ガバナーにも充分伝わった事と思ひます。懇親会では、山本会長さんの「山陣」にて高山の文化と皆様のお気持ちのこもったおもてなしを頂戴致しました。美味しい食事と優雅な時間を有難うございました。その後のお誘いでは、とても楽しい高山の夜を堪能させて頂きまし

た。その楽しかった時間を思い出し、先週の高山クラブさんの例会訪問後は急遽、宿を取り一人ふらふらと「高山の夜」に繰り出し、居酒屋のカウンターで一杯飲んでいたら、居酒屋のご主人から、「お客さん高山の人かい?」「この他はどこのお店に行く?と話しかけてもらい「山陣」さんと「洲さき」とさんと答えると、料理はどうだった?と聞かれ「緊張して味わう事が出来なかった」と答えるとお客さんが味わったのは「高山の文化と歴史を頂いたんだよ」と教えられなるほど、深く領けました。高山の地は何う度に勉強をさせて頂きけます
本日はクラブアッセンブリーです。各委員長の皆様宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会

和田 委員長

本日は高山市の社会奉仕において問題点と現状、「少子高齢化」についてお話をさせて頂きます。



<卓話>



高山市高年介護課長

矢嶋 弘治 様

「高山市の少子高齢化の現状」

1. 高山市の現状と将来推計

高山市の人口は、平成 17 年から 22 年にかけて 3.6%減少しています。しかし 65 歳以上は、9.0%増加、将来推計としては、平成 52 年には高齢化率は 39.6%になる

と予想されます。

人口動態の推移としては、出生率、死亡率ともにほぼ横ばい、婚姻、離婚もほぼ横ばいになっています。一人の女性が生涯出産する人数としての合計特殊出生率は、若干上がっていて、全国平均よりも上がっています。産業別の就労人口は、第三次産業は横ばい、第二次産業は減少しています。

予算に対する割合としては、民生費（社会保障費）は、平成 17 年は 90 億円、平成 25 年は 120 億円となっていて、年々増加しています。介護保険は、平成 25 年度で 87 億円、平均すると 65 歳以上一人当たり 28 万円つかっていることとなります。市債については、合併時に町村の借入金を引き継いだため平成 18 年は 637 億円ありましたが、合併特例の交付金等を利用して平成 23 年は 455 億円まで減りました。

要介護認定者の推移ですが、平成 24 年度末で 4734 人となり年々増加しております。この中の認知症の方の割合は 65 歳以上は 11%、75 歳以上は 20%になっていますが、全国平均では 65 歳以上で 15%となっているためこちらも上がってくるものと思われま

2. 現在の取り組み

結婚や出産への支援として、支援委イベントの開催、不妊治療に対する助成など行っています。子育て支援としては、支援金の給付、保育料負担の軽減など行っています。地元で就職していただくための環境作りとしては、企業誘致、地元商工業者への支援、観光振興などを行っています。移住促進としては、U J I ターン者の受け入れ態勢の整備を行っています。高齢者の在宅生活継続の支援としては、健康教室の開催、住宅改造費の助成などを行っています。

3. 今後の展望

社会保障制度改革推進法の下、自助を基本とし、共助が支え、公助が保管する仕組みを作ることを考えています。社会保障の負担と給付の公平性を実現するため、将来世代への負担の先送りの解消を目指します。合併後 10 年となる平成 27 年度から第 8 次総合計画を実施します。合併特例期間が終了し地方交付税が約 50 億円減額となります。そのため、協働のまちづくりとして地域課題の解決のための新たな取り組みを始めます。安全、安心、活力ある高山市を作るため、行政と市民がともに課題を解決していくことが今後の課題となっています。

<ニコニコBOX>

本日 3 回目の訪問です。よろしくお願ひします。

濃飛グループガバナー補佐 勝川 生年 様

勝川ガバナー補佐、高山市高年介護課長 矢嶋様のご来訪を歓迎いたします。先週末は、「味祭り」等市内での催しが盛り沢山でしたが生憎の雨となりました。それとは打って変わって週明けは晴天！今週もよろしくお願ひ致します。
理事役員一同

矢嶋高山市高年介護課長ようこそおいで下さいました。後程卓話をよろしくお願ひします。勝川ガバナー補佐、ようこそおいで下さいました。後程クラブ協議会よろしくお願ひします。昨日の 5 クラブゴルフコンペに永田さんの代打で参加しました。参加料を永田さんに出して頂きました。ありがとうございました。その分をニコニコへ。

山本 辰男

矢嶋様の卓話を楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。2 週間のスケジュールで店舗改装をし、ようやく今日ほぼ完成です。メンバーの何人かに色々お世話になりました。ありがとうございました。
伊藤 正隆

矢嶋課長、本日は卓話をよろしくお願ひします。勝川ガバナー補佐、本日はご指導をよろしくお願ひします。
永家 将嗣

先日は誕生日祝いをありがとうございました。

坂家 賢司

昨日の 5 クラブゴルフコンペで商品をたくさん頂きましたのでニコニコへ。
岩本 正樹

本日、早退させて頂きます。すみません。久々野 国良